

（切取不可）
入館割引券
■本券につき、各券種で
他の割引との併用不可
一般・学生・各団体
料金

TSURUMAKI Sho'in

NMNC にいがた
文化の記憶館

2025年度企画展示

戦後、県内書壇の
地盤づくりの中心を担う

弦巻松蔭

師

上田桑鳩

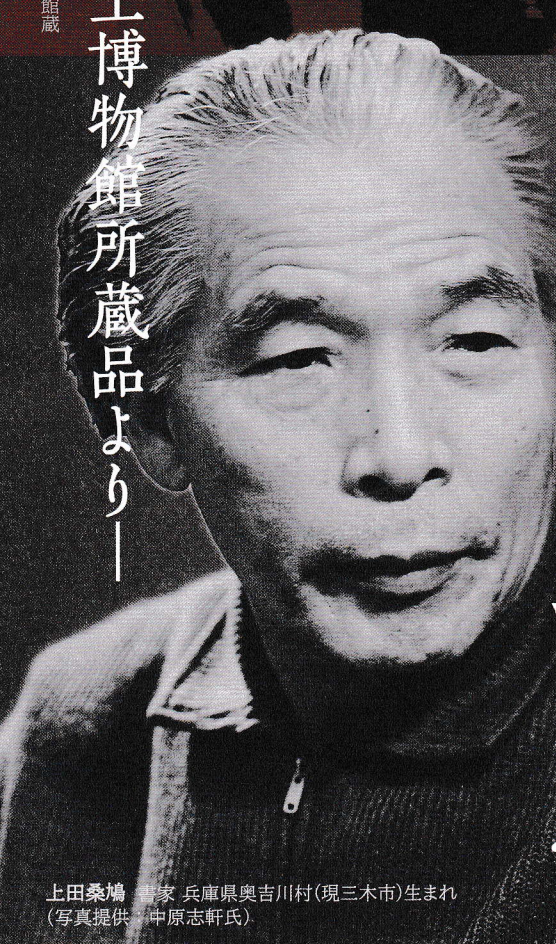
と



書家 弦巻松蔭
没後30年・生誕120年記念

弦巻松蔭 書家
新潟県北蒲原郡葛塚町（現新潟市北区葛塚）生まれ
（写真提供：新潟市北区郷土博物館）

新潟市北区郷土博物館が所蔵する
弦巻松蔭の書作品と文房具、
師・上田桑鳩の作品を厳選展示



上田桑鳩 書家 兵庫県奥吉川村（現三木市）生まれ
（写真提供：中原志軒氏）

伝統書を現代の芸術書へと
展開させた先駆者

UEDA Sokyū

上田桑鳩《意可》（部分）1960年 新潟市北区郷土博物館蔵

開館時間 10時—17時（入館は16時30分まで）

休館日 月曜日（1/12、2/23は開館）、1/13㊥、2/24㊥、
年末年始（12/28—1/3）

入館料 一般 500円、学生〔高校生以上〕300円、中学生以下無料
※20名以上の団体は、各料金から2割引き

主催 にいがた文化の記憶館、新潟県、新潟日報社
共催 新潟日報美術振興財団、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ
協力企業 田村紙商事株式会社
展示協力 新潟市北区郷土博物館



にいがた
文化の記憶館

〒950-0088 新潟市中央区万代 3-1-1
新潟日報メディアシップ 5階
TEL. 025-250-7171 <http://nmnc.jp/>



2025

11.26 水

2026

3.8 日

書家 弦巻松蔭
没後30年・生誕120年
記念

弦巻松蔭と師・上田桑鳩

—新潟市北区郷土博物館所蔵品より—



弦巻松蔭《人生堂々》1900年頃 新潟市北区郷土博物館蔵



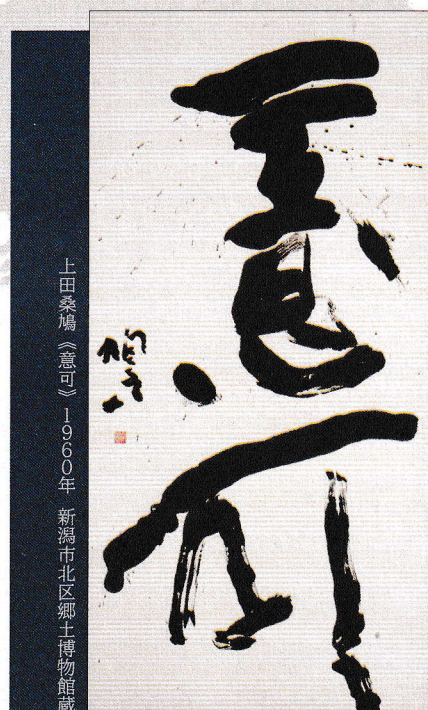
弦巻松蔭《一念不動》1907年 新潟市北区郷土博物館蔵



万暦五彩龍紋
陶硯
新潟市北区郷土博物館蔵
(弦巻松蔭旧蔵)

本展は、書家・弦巻松蔭の没後30年（2025年）と生誕120年（2026年）を記念して開催します。新潟市北区郷土博物館が所蔵する、弦巻松蔭（1906～95年、現新潟市生まれ、新発田市ゆかり）とその師・上田桑鳩（1899～1968年、兵庫県生まれ）の作品および関連資料を厳選してご紹介します。松蔭は、戦前に上京して桑鳩に師事。戦後は郷里を拠点に県内外の書壇を牽引し、新潟の書文化の振興に尽力しました。一方、師・桑鳩は書を芸術として位置づけた先駆者であり、その思想は松蔭を通じて新潟にもたらされました。

本展では、松蔭が師の影響を受けて収集した文房具コレクションの一部も展示します。書をめぐる文化の広がりをご覧いただくとともに、こうした貴重な作品や資料を収集・保存してきた新潟市北区郷土博物館の活動にも触れていただくために企画いたしました。



上田桑鳩《意可》1960年 新潟市北区郷土博物館蔵



上田桑鳩《臨比丘道匠造像記（部分）》1967年頃 新潟市北区郷土博物館蔵

Event information

2本立て講演会「書家・弦巻松蔭とその師・上田桑鳩を語る」

2026年 3月1日（日） 14:00（13:30開場）～16:15（予定）

講師 神田 直子 氏（元新潟市美術館／元新潟市北区郷土博物館 学芸員）
野中 吟雪（にいがた文化の記憶館館長・新潟大学名誉教授）

会場 新潟日報メディアシップ 2階 日報ホール

参加費 1,000円（会期中有効の観覧券付き）

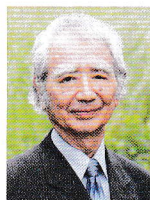
※参加費に入館料割引等は適用されません ※当館パスポート会員は無料

定員 先着 120名 ※事前の申し込みが必要です

新潟市北区郷土博物館では、弦巻松蔭・上田桑鳩作品及び書資料を所蔵しており、それらに対する調査研究を重ね、展覧会「没後20年 弦巻松蔭展—模索と創作の軌跡—」（2015年）「没後20年 弦巻松蔭展Ⅱ 松蔭とふるさと・新潟—師弟のすがた—」（2015年）「書の新時代を切り拓いた芸術家 上田桑鳩展—新潟に伝えた革新の精神—」（2017年）を開催しました。当館の野中吟雪館長はこれらの展覧会開催に際し助言、調査協力したという経緯があります。これら3本の展覧会を手掛けられた神田直子氏と、当館の野中吟雪館長による講演会を開催します。



神田 直子 氏



野中 吟雪 館長

【交通のご案内】

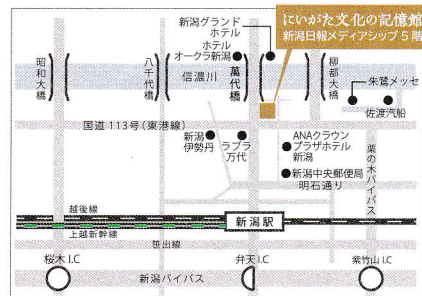
新潟駅から タクシー 約5分／徒歩 約15分

新潟空港から タクシー 約15分

【メディアシップ駐車場の案内】

第1駐車場 料金 220円／30分

第2駐車場 昼間料金 200円／30分



にいがた
文化の記憶館

☎ 025-250-7171
FAX 025-250-7040
<http://nmmc.jp/>

〒950-0088 新潟市中央区万代 3-1-1
新潟日報メディアシップ 5階

開館時間 10:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）、年末年始

【エレベーターの運転時間について】
開館時間以外は、メディアシップのエレベーターは5階に止まりません。
ご来館の際はご注意ください。



講演会のお申し込み方法

① はがき ② FAX ③ 講演会専用申込フォーム

①～③のいずれかに、「氏名・読みがな、住所、電話番号」をご記入の上、にいがた文化の記憶館にお申し込みください。当館窓口でも受け付けています。

※ 聴講券は発行いたしません。定員に達した場合のみ、連絡いたします。

※ お電話やご来館は、開館日の開館時間内をお願いします。



講演会申込フォーム
QRコード

担当学芸員による解説会 12/20㊥、1/24㊥、2/21㊥ 14時から（30分程度）申し込み不要、要当日観覧券